

日本エム・イー学会平成14年度第5回理事会議事録

日時：平成15年3月7日（金） 14：00～16：00

会場：学士会分館 8号室

<出席者>

会長：上野照剛

副会長：赤澤堅造、安藤譲二

理事：石原 謙、稲田 紘、荻野和郎、神谷 暲、北畠 颯、楠岡英雄、砂川賢二、辻岡克彦、土肥健純
福井康裕、山越憲一

監事：戸川達男

特別委員長：小野哲章（CE）梶谷文彦（ME研究推進）

支部長：田中邦雄（北海道）

幹事：伊良皆啓治、岩坂正和

事務局：高柳 建

<欠席者>

理事：佐藤正明、仁田新一、星宮 望、山本克之

監事：千田彰一

大会長：千原國宏（第17回秋季）

特別委員長：岡田正彦（生体医工学）

支部長：佐々木和男（北陸）、寺本 滋（中国・四国）、飛松省三（九州）、山内一信（東海）、米澤義道（甲信越）

1. 理事会成立が確認された。
2. 平成14年度第4回理事会議事録（14-4-3）が承認された。
3. 会員：入退会希望者リストが回覧され、これらについて全件を承認した。この結果、正会員増減なしで2,742名、準会員3名増で251名となった。維持会員の数は変化ないが1口減で32社47口である。
4. 稲田理事より第9回「第1種ME技術実力検定試験」講習会、および、病院ME技術者のための実践ME技術講習会の開催準備状況の説明がなされた。（14-5-4～5）
5. 選挙管理：選挙管理委員会砂川委員長より、平成15・16年度理事・監事ならびに評議員選挙開票結果が報告された。M系5名、E系5名、評議員124名の選挙結果が報告され、承認された。（14-5-6）
6. 平成14年度選挙各賞受賞候補者決定について報告がなされ、承認された。（14-5-7）
7. BME誌1月号と学生向け特別号の発行順序が入れ替わったことが報告された。
8. 財務：荻野理事より、平成15年度収支予算案が報告され、承認された。（14-5-9）
9. 専門別研究会の開催状況および継続状況について説明がなされ、各研究会の事業報告書・事業計画が了承された。事業報告書が提出されていない委員会については、研究会長に至急照会することとした。また、研究会の継続に際して研究会名を変更することが規約になっているが、一部の研究会名称の存続の要望があるため、辻岡理事の方で検討を進めることとした。
10. 和賀井敏夫先生、石井威望先生、井上通敏先生の名誉委員への推薦が了承され、承認された。その結果、顧問21名、名誉会員31名となった。（14-5-11）
11. 平成15・16年度E系監事については、上野会長があらかじめ候補者本人より就任についての内諾を得ることとなり、決定は見送られた。
12. 総務担当：辻岡理事から平成15年度事業計画について説明がなされ承認された。（15-5-13）
13. 広報担当：赤澤副会長から各研究会および各支部のホームページ公開状況・情報提供状況の説明がなされ、今後より活発な情報提供活動が必要であること等が述べられた。
14. 赤澤副会長から生体医工学シンポジウム2003（2003年9月5～6日、北海道大学）の開催準備状況の説明がなされた。また上野会長からは、学生中心の運営によるサマースクールを2004年から復活させてはという提案もなされた。
15. 日本学術会議第19期会員へのME学会からの候補者選定について、第5部（電子工学）へ3名（会員候補：佐藤俊輔先生、推薦人：南谷晴之先生、推薦人予備：山本克之先生）、第7部（診療科学）へ3名（会員候補：松尾裕英先生、推薦人：堀正二先生、推薦人予備：楠岡英雄先生）が推薦された。（14-5-15）
16. 北畠第42回日本エム・イー学会大会大会長より、第42回大会（札幌、2003年6月3日～5日）の準備状況が報告された。オーガナイズドセッション114件、一般口述発表266件、一般ポスター発表158件、合計498件の発表演題が得られた。3月31日にホームページ上にてプログラム発表を行うこと等が報告された。（14-5-16）
17. 第17回日本エム・イー学会秋季大会大会について、楠岡理事より準備状況の経過が報告された。第17

回日本エム・イー学会秋季大会（2003年10月20日（月）～22日（水）けいはんなプラザ住友ホール）は、IEEE Asia-Pasific との共催ではなく併催とすることとした。一般公募形式の若手研究者発表会を開催すること等が報告された。（14-5-17）

18. 第43回日本エム・イー学会大会大会長の山越理事より大会準備状況が報告された。会期は2004年5月19日（水）～21日（金）、会場は石川厚生年金会館、テーマは「医工学連携 ― 豊かな健康長寿社会に向けて」とし、20名以上の外国人研究者を招待し English Session を設けることが報告された。（14-5-18）
19. その他：
- ・警察庁交通局よりの問い合わせ（緊急車両からの信号を、聴覚障害を有する運転者へ伝達する機器の開発状況）の説明がなされ、NEDOおよび関連研究者に対し、本問い合わせを転送することとした。
 - ・上野会長から、MEフォーラム2003が去る1月20日盛況に執り行われたこと、また来年は2004年1月23日（金）に開催される予定であると報告された。
 - ・専門別研究会への助成については研究会開催回数に応じて、例えば3万/1回×開催数と実績に応じて助成し、10万円を上限とすることが神谷理事から提案され承認された。
 - ・選奨担当：土肥理事より、論文賞・坂本賞については人数が増加した場合人数割りとすることが提案され承認された。
 - ・学会名変更を検討する担当理事として、神谷理事、辻岡理事、梶谷理事、山越理事が選出された。

（配布資料）

平成14年度第5回理事会議題

- 14-5-2 平成14年度第4回理事会議事録（案）
14-5-3 平成14年度第4回理事会入退会審査対象者
14-5-4-① 第9回「第1種ME技術実力検定試験」講習会のしおり
14-5-4-② 第25回ME技術講習会について
14-5-5 第4回「臨床ME専門認定士」認定者（案）リスト
14-5-6 平成15・16年度理事・監事並びに評議員選挙開票結果
14-5-7 日本エム・イー学会選奨報告・表彰
14-5-9 平成15年度収支予算案
14-5-10 日本エム・イー学会専門別研究会開催状況及び継続状況
14-5-11 日本エム・イー学会名誉会員推薦書
14-5-12 平成15・16年度監事選出の件
14-5-13 平成14年度事業報告
14-5-14 「生体医工学シンポジウム2003」のご案内
14-5-15 日本学術会議第19期会員の候補者の選定について（依頼）
14-5-16 第42回日本エム・イー学会大会準備状況
14-5-17 第17回日本エム・イー学会秋季大会準備状況報告
14-5-18 第43回日本エム・イー学会大会準備状況
14-5-19-① MEフォーラム2003「未来医療を拓く医工学連携」
14-5-19-② 機器の開発動向等の調査について（依頼）

追加資料

- 会告 第43回日本エム・イー学会大会（第1報）
第17回日本エム・イー学会秋季大会 パンフレット
国際委員会 平成14年度活動報告・15年度活動計画
広報委員会 平成14年度活動報告・15年度活動計画

平成15年3月7日

議 長 _____ 印

議事録署名人 _____ 印

議事録署名人 _____ 印